



やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 夏目雅康 幹事 / 高桑 耐 会報委員長 / 鈴木啓仁
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第37回 通算1199回 平成23年4月12日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	3/29 修正出席率
		58名	33名	58.9%	96.3%

ゲスト：女子プロゴルフアジアツアー・アジアン女子プロ協会 理事長コミッショナー 加藤工伊智さん

会長挨拶及び報告

夏目雅康会長

こんにちは。先週から春らしく、桜も満開で気持ちの良いが続いています。世の中、自粛ムードになっていますが、それではいけないと思い、桜トンネルに花見に出掛けました。桜はいつもと変わらず綺麗に咲いています。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



10日にありました愛知県議会議員選挙で、当クラブの野中会員が当選をされました。これから、県とのパイプ役となって頑張りたいと思います。

今週のボイスオブグットは「もっとも単純で、もっとも短い倫理上の教訓は、他人から奉仕されるのは可能な限り最小限にし、可能な限り最大限、他人に仕えるということだ」トルストインの言葉です。

幹事報告

高桑 耐幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回例会について

外部講師の卓話

「東南アジアの女子ゴルフ育成の志を高く」



加藤工伊智さん

こんにちは。本日は、このような席にお招き頂きましてありがとうございます。私も

数年前までは、豊橋北 RC に在籍しておりました。久しぶりのロータリーの例会の雰囲気

を味あわせて頂きました。

2月24.25.26日と平尾 CC でアジアンツアーとして国内で初めて夢屋ドリームカップという試合を開催させて頂きました。その時には、豊川市役所、商工会議所はじめ地域の皆様の大変なご協力を頂きまして、3日間を通して約6千人強のギャラリーを集めることが出来まして大成功に終わりました。

ギャラリー6千人と言いますと、日本のレギュラーツアーと同じぐらいのギャラリー数ですから、それに匹敵するほどのイベントで、各ゴルフクラブの皆様から大変な驚きと賞賛を頂いております。平尾 CC さんにも大変お世話になりまして、感謝を申し上げているところであります。大変大きな試合を、地元で行うことが出来まして、多少なりとも地域の活性化に貢献できたのではないかと考えております。

日本では、あまり馴染みの無いアジアンツアーですが、その歴史は古いものです。1983年に、当時はアジアサーキットと言っていました。アジアサーキットを設立しました。最初の試合をタイのバンコックで開催して以来、今年で28年目となります。設立当初は、珍しかったのでゴルフ雑誌などで取り上げられ、多少の反響が国内でもありました。その後、日本の女子プロ協会の試合に多くの若手の選手が生まれて、アジアンツアーに目を向ける人がなくなりました。2009年に週刊誌に取り上げられ、国内で再認識するような雰囲気が出できました。また、横峰さくら選手が2～3年前からアジアンツアーの台湾の試合に出られるようになり、横峰さくら選手がでるようなツアーということで、マスコミの取材が増えてきて、そのような経緯もあり、今回の夢屋ドリームカップの日本開催に至りました。

28年は結構長く、いろんなことがありました。短い時間では言い表せませんが、私がこの仕事に入ったキッカケから現在に至るまで全てが人との繋がりということです。あらゆる人脈と人との繋がりだけでこの仕事をしてきたと言っても過言ではないです。その時々で色々な手助けをして下さる方が現れて、助けて頂いています。横峰さくら選手がツアーに参加してくれることになったのも、一つのターニングポイントであったと思います。

今回の夢屋ドリームカップが開催できたのは、偶然にも人との繋がりでした。設立以来、いつかは日本で試合をしたいと思ってきました。アジアツアーの設立当初からの目的は、日本、アメリカ、ヨーロッパで試合の無いオフシーズンに選手のウォーミングアップの手助けになればということで、オフシーズンの1月～3月、10月～12月にターゲットを絞り、暖かい東南アジアで開催をするということで設立しました。日本での開催は、気候的に当初から難しいということで、半ば諦めていました。

昨年の夏に、夢屋コーポレーションという会社が、今まで赤羽根でサーフィンの大会スポンサーをしていました。そろそろ海から丘に上がって何か別のスポーツのスポンサーという情報が、友人を介して話がありました。以前より友人としてお付き合いのある横峰さくら選手のお父さんの横峰良郎さんから、協力できることがあれば言って下さいと話を頂いておまして、たまたま一緒に会食した際の酒の肴として日本での開催の話をしましたら、夢屋コーポレーションの会長と横峰良郎さんが旧知の間柄で、トントンと話が進みました。そして、日本での初の開催ならば、横峰さくら選手と横峰瑠依選手も出場してくれるということになりました。横峰さくら選手はレギュラーツアーのヒーロー選手ですから3月上旬から12月末まで毎週試合が入りますので、2月末の開催しかないということになりました。昨年の10月からバタバタと準備に入りました。平尾CCの高桑理事長は大変だったと思います。通常の準備に半年掛けるのに、準備期間が短かったにも関わらず、このように大変立派な試合が出来まして、平尾CCさんにも感謝しておりますし、地域の協力して下さった方々に感謝しております。2月下旬にも関わらず、とても暖かい気候の一週間でした。その翌週に沖縄で試合がありま

したが、その後、震災の影響で今週まで試合はキャンセルされています。大変運の良い時に開催できたと思っています。

私は昭和42年に慶應大学を卒業し、サラリーマン時代にピーター・トムソンと知り合いました。中日クラウンの主催していたCBCから私の勤めていた会社の社長に通訳の依頼があり、たまたま私がお通訳として付くことになり、トムソンとの出会いがありました。トムソンは現在81歳になります。当時は、全盛期の後半で、中日クラウンなど日本の試合で優勝していた華やかな時代の人でした。現在は現役から引退していますが、設計をしました藤岡CCの40周年記念のために、来週に来日することになっています。トムソンから様々なことを教わりました。英会話は勿論ですが、日本全国そして海外にも連れて行ってもらい、英語というより、英語圏のマナーを教えてもらいました。アジアツアーを開催するに当たり、各国のゴルフ協会の奥様方とお付き合いする機会も多くあります。この時のマナーが身につけており、受け入れてもらえたと思っており、トムソンには非常に感謝をしております。1970年代のオイルショックの時に、トムソンから、これからは東南アジアの女子ゴルフの時代だよとアドバイスを受け、トムソンに紹介状書いてもらい、その紹介状を持って各国のゴルフ協会に入り込むことが出来、王室の方々ともお付き合いすることが出来ました。

アジアツアーを設立したのは、東南アジアの女子ゴルフに貢献したいということだと思います。当時は女子プロが一人もいなかったが、今ではタイにも中国にも韓国にもインドにもたくさんの女子プロがいます。5割方目標は達成されたと思います。世界で活躍している数々の女子プロは、アジアツアーを卒業して世界に羽ばたいています。今後、ベトナムでも開催する予定です。夢屋ドリームカップも来年も再来年も続きます。今後もアジアツアーをよろしく願います。本日はありがとうございました。

ニコニコボックス

大木悦子会員 誕生日を祝って頂き
富田高子会員 入会記念日を祝って頂き

会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。